



琵琶で聴く

# 平家物語と方丈記

～古典原文の妙～

平家物語より

## ◆『祇園精舎』

祇園精舎の鐘の聲 諸行無常の響きあり

## ◆『那須與市』（全曲予定）

鐘は海に入りければ 扇は空へ上がりけり

方丈記より

## ◆『元暦の大地震』 おほなみ

山は崩れて川を埋み 海は傾きて陸地をひたせり

## ◆『養和の飢饉疫病』（新作予定）

きはまりゆくさま 少水の魚のたとへにかなへり

演目は都合により変更になる場合もあります

筑前琵琶

川村旭芳

2021年

# 11月3日(祝)

開演 14時00分

開場 13時30分  
終演 15時30分頃 予定

【チケット】 大人 2200円 高大生 2100円 中学生以下 1000円

【発売】 10月1日(金)AM9時より鍵屋資料館にて電話予約開始  
チケットは、当日受付にて代金引き換えとなります。

【定員】 先着 50名

【お願い】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症拡大予防のため  
手指の消毒・マスクの着用・検温にご協力ください。また館内  
では係員の指示に従い、大きな声での会話はご遠慮下さい。

市立枚方宿

# 鍵屋資料館

- 京阪電車「枚方公園駅」下車西へ徒歩5分
- お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

〒573-0057 枚方市堤町10-27(京阪枚方公園駅徒歩5分) TEL/FAX 072-843-5128



かわむら きょくほう

筑前琵琶奏者

川村 旭芳



神戸市出身在住。

筑前琵琶日本旭会 総師範 故二代柴田旭堂師のファンだった母の勧めで八歳の頃、師に入門。

現在、筑前琵琶日本旭会 師範。

独奏の弾き語りを活動の中心に据えつつ、他分野との共演にも力を注ぐ。古典の琵琶曲を継承しながら新作の創作にも取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲をはじめ、母川村素子の作詞による作品も発表。1998年～2010年、和楽器オーケストラ 邦楽合奏団「鼎」(KANAE)に所属。現代曲奏者として関西の楽団や邦楽社中、音楽大学などの国内外における公演に多数出演。箏・尺八・胡弓などの演奏家四人で2004年に結成された和楽器ユニット「おとぎ」代表。

日本詩吟学院 兵庫中央岳風会 会員。

NHK-FM「邦楽のひとつとき」ほか、TV・ラジオに出演。ソロアルバムCD『源平一ノ谷合戦』『川村旭芳作品集～母娘合作集～』、和楽器ユニット「おとぎ」CD『音戯紀行』ほか発売中。

動画投稿サイトYouTubeに「きょくほうチャンネル」を開設、ミュージックビデオなど公開中。

◆オフィシャルサイト <http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>

## 市立枚方宿鍵屋資料館

hirakata-syuku KAGIYA museum



- 【入館料】 大人200円/高大生100円(学生証)/中学生以下無料
- 【開館時間】 9:30～17:00 \*入館受付は16:30まで
- 【休館日】 毎週火曜日\*祝日の場合は開館、翌平日が振替休館  
年末年始(12/29～1/4)
- 【アクセス】 〒573-0057 大阪府枚方市堤町10-27  
京阪本線「枚方公園駅」西へ徒歩5分  
\*公共交通機関でご来館ください。
- 【問い合わせ】 TEL/FAX 072-843-5128
- 【URL】 <http://kagiya.hirakata-kanko.org/>

